

感謝の言葉（5月）

中央病棟7階の看護師・ヘルパー
の皆さまへ



手術後、痛みと激しい吐き気で苦しい時、私の傍で寄り添って背中を優しくさすってくださった優しい看護師さんの手と言葉かけに、看護の基本を改めて思い返しました。看護師の手や優しい言葉かけで、こんなにも気持ち救われるものなのかと思いました。（中略）笑顔で優しく対応するヘルパーの〇さんは、安心感を与えてくれ、患者さんにも慕われていました。

看護師をはじめとするスタッフが誠実、謙虚、健気、明るい、活気がある、引継ぎがきちんに行われている、対応が早い、仕事での私語がない、それぞれが自分のできることに誠実に対応している、優しい言葉しか出てこない。若いエネルギーが満ち溢れている。（中略）病棟の中に爽やかで優しい雰囲気の流れている。患者にとって居心地の良い中央7階がこのまま続いていくことを願っています。

感謝の言葉（5月）

中央放射線部の検査技師さん、
看護師さんへ



とても丁寧に造影CTの説明と対応していただき、安心して検査を受けることができました。看護師さん達も検査技師さん達も本当にありがとうございました。どうしても感謝を伝えたくて。ありがとうございました。

感謝の言葉（5月）



手術室看護師さん、中央病棟10階看護師
さんへ

去年、こちらで全身麻酔下の手術を受けた際、術後から踵が痛く、術後数ヶ月は表面の感覚は失われ、強く押すと痛みがあり、寝る時は自宅でも膝の下にクッションを入れる等して踵を浮かせないと言われなかったことと、右肘も術後から痛く、数カ月程痛みで右肘を伸ばせず、左肘と比べ関節の可動域が狭くなってしまったことがあった為、前回の手術後に起きた事象、そして手術中は踵の除圧に加え良肢位を保って欲しいと術前に手術室の看護師さんへ伝えたところ、親身になって聞いて下さり、実際に今回の術後は踵も肘も痛くなりませんでした。ありがとうございました。ほか、今回の入院に携わってくださった全ての方々に感謝申し上げます。

感謝の言葉（5月）

中央病棟10階 婦人科の先生方、看護師さん、
ICUの方へ



先生方、ICUの方、看護師さん、皆様とても親切でニコニコされ安心して過ごすことができ、有難うございました。
婦人科の〇〇先生、初日に迷っていたらお声かけ頂き、気さくにご案内してくれ、手術前や診察時など周りのスタッフさんとのやり取りがとても優しく、おえらい方なのに素晴らしいなあ
と麻酔がかかる寸前まで記憶しております。カッコイイ!!
病棟では、□□さん。気さくで感じが良く、美人。さくさく気を回して頂き気持ちよく過ごさせて頂きました。
お身体に気をつけて頑張ってください!!
健康第一。

ご意見へのお返事（5月）



▶核医学・PET検査について

核医学・PET検査で約30分ベッドの上に横になり、機械の音が「ゴー」と鳴っている。「大丈夫ですか」とか「あと何分ですよ」とか声掛けがあると心強い。出来たら音楽（白内障手術室では気分よく手術ができた）を流すとか、ご検討ください。

（R06.4.16 日付けご意見）

<お返事>

この度は、貴重なご意見を頂きまして、ありがとうございます。

核医学・PET検査で行われる一部の検査では、光や音による刺激が検査結果に影響を及ぼすことがあるため、周囲の環境に配慮した対策を講じております。

今回、ご要望、ご意見を頂きました骨シンチ検査では、光や音の刺激が検査結果に影響することはありませんが、各検査室が独立した構造になっていないため、検査室全体に音楽を流すことができません。しかしながら、長時間の検査をお受けになる患者さんのご不安に寄り添うことが出来ておりませんでした。

今後は検査の途中経過をお伝えすることや、体調をお聞きする等、適切にお声掛けし、安心して検査をお受け頂けるよう改善して参ります。

中央放射線部

ご意見へのお返事（5月）



▶音楽の音量について

大変お世話になっております。

ケア・ルーム等での音楽の音をもう少し低くして頂ければ幸いです。

（R06.4.19 日付けご意見）

<お返事>

ご意見ありがとうございます。

音楽については、注射点滴センターで治療を受けられる患者さん達に、少しでも心地の良い療養環境を提供できるよう様々な取り組みを考えております。患者さん達からのお声掛けもあり、リラックスできる音楽を流す取り組みを始め、とても良いとおっしゃって下さる患者さんもいますので、今後は音量を控えめにして皆様が心地よく感じられるよう配慮して参ります。

総合外来センター 外来師長

ご意見へのお返事（5月）



▶トイレの便座機能について

総合外来センター1階の南エントランス傍、男性トイレ（手前）は、お子様も入れるものの便座が温かくない。子供が入るトイレから優先で温かい便座にすべきではないか。

（R06.4.24 日付けご意見）

<お返事>

外来センター1階南エントランス脇の男性トイレを確認いたしました。個室トイレの内5室中3室は「暖房便座・シャワー機能」を備えており、ご指摘の手前2室については、暖房機能のない普通便座となっております。当該便器が「暖房便座・シャワー機能」を設置できるタイプかどうかを含めて調査、検討させていただきます。

この度は貴重なご意見有難うございました。

施設課

ご意見へのお返事（5月）



▶入院中の寝具について

入院中の睡眠は寒く感じ、掛布団をもう一枚お願い致しました。入院中は病と闘っているのです、睡眠を心地よく取りたいものです。温かく睡眠を取るための電気毛布やその他の寝具の持参を患者に助言出来ないでしょうか？入院案内には電気毛布禁止とありますが。

体験者の感想を集め、睡眠環境の向上を検討頂ければ幸いです。

（R06.4.25 日付けご意見）

<お返事>

ご指摘、ありがとうございます。

入退院支援センターでは、「入院のご案内」にもありますように電化製品の持ち込み禁止を説明しております。

電化製品は、安全や衛生上の観点から禁止されていますが、「寒くて眠れない」「暑くて眠れない」というご意見を耳にすることがあります。当院は建物によって対応可能な設備（クーラーやヒーター）が異なり、病棟によって保温の備品が異なります。そのため、ご要望の都度、当該部署に直接確認しどのような対応が可能かお返事しております。

入院後、毛布の追加やホットパックの使用、室温調整等で出来ることもありますので、遠慮せずご相談ください。

入退院支援センター 入院病棟

ご意見へのお返事（5月）



入院中のお見舞いについて

- 1) 1日1人1回まで（1度に2人までで別々に来るとダメ）
- 2) 1回20分（ストップウォッチをわざわざ使う事）20分と分かっているのだから失礼だと思う。面会も予約制で、時間を決めるのは必要だが、回数の制限はおかしい。
- 3) 面会時温かい飲み物を飲みたい。

（R06.5.15 日付けご意見）

<お返事>

- 1) 面会につきましては、感染拡大防止の観点から発信されたルール（1日1回・1回につき同時2名まで、13時～16時まで、飲食禁止、大部屋はデイルーム使用）に則って運用しております。
- 2) ストップウォッチの使用ですが、当初は時間を見計らって声をかけていましたが、誰が誰に声をかけたのか把握できなくなり、やむを得ずストップウォッチを導入致しました。面会はデイルームを使用しますが、車椅子を使用する方が多いため、空間を確保していること、面会以外で使用する患者さんもいらっしゃいますので、面会に使用する席を4か所にしております。そのため、席がいっぱいの際は、お待ちいただくこともあり、次の患者さんへスムーズに案内できるよう使用しております。
- 3) 面会中に温かい飲み物を飲みたいといった要望ですが、面会時は飲食を控えていただくよう病院のルールがあり、それに則ったかたちで面会をしていただいています。ご理解・ご協力をお願いいたします。

第一病棟 8階